

八 幡 の 風

2026年7月16日発行

45日間の助走期間 ～2学期に輝く「自分」のために～

現在開催されているサッカーの「北中米ワールドカップ」で、日本代表は決勝トーナメント1回戦で敗退しましたが、世界を相手に熱い戦いを繰り広げ、私たちに大きな感動を与えてくれました。スーパーセーブを連発したGKの鈴木彩艶選手のように、ピッチの上で輝く選手たち



ちを見てみると、華やかな活躍ばかりに目を奪われがちですが、一方で「スポットライトが当たる人の陰にある姿」もメディアを通して伝わってきます。

今回の大会直前、チームを牽引してきた中心選手が大怪我のために、無念の落選を余儀なくされました。また代表に選ばれながらも、試合に出るチャンスがないまま大会を終えた選手もいます。本人が一番悔しく、つらい思いをしたはずですが、彼らは腐ることなく、ベンチから声を張り上げて仲間を鼓舞し、サポートに徹していました。そして怪我をした選手はすでに次のチャンスのために、気の遠くなるようなリハビリを黙々と行っています。悔しさに堪えて仲間を応援する人、見えないところで支える人、次のステップのために必死に準備をしている人…。そうした「陰の力」や「報われない努力」こそが、チームを強くし、観る人の心を揺さぶります。



これは東観中学校もまったく同じです。一生懸命勉強したのに結果に表れなかった人、部活動でレギュラーになれずに悔しい思いをした人、怪我で本来の力を発揮できなかった人、あるいは目立たない場所で掃除や係の仕事に責任を持ってやり遂げた人がいます。学校は結果を出した人だけが輝く場所ではありません。スポットライトが当たる、当たらないに関わらず、皆さんが重ねてきた努力や葛藤には、等しく大きな価値があります。悔しさに耐えながら仲間を応援している人、次のチャンスのために今できる努力を続けている人、そんな「すべての人」を認め、応援する場所が東観中学校です。

終業式の次の日から、45日間の長い夏休みが始まります。1学期をしっかりと振り返り、「2学期はどんな自分になりたいのか」、そのために「どのような努力をするのか」「どう準備をして、何に挑戦するのか」を確認して、有意義な夏休みを過ごしてほしいと願っています。

安全で充実した夏休みに～交通・水難事故を防ぐために～

待ちに待った夏休みが始まります。中学生になり行動範囲が広がり、行動時間が長くなる時期ですが、一瞬の油断が大きな事故に繋がりがねません。自転車に乗る際は必ずヘルメットを着用し、並進走行の禁止や交差点での一時停止など、交通ルールをしっかりと守ってください。



また暑くなってきた、全国各地から水難事故のニュースが舞い込んでいます。河川や海、ため池など、生徒たちだけで行かないよう徹底をお願いします。「これくらいなら大丈夫」という油断が命取りになります。

ご家庭でも、外出時のルールや具体的な危険性について今一度話し合ってみてください。熱中症予防も含め、一人ひとりが高い安全意識を持ち、トラブルのない夏休みにしましょう。



9月当初の予定

日(曜)	日課・行事	部活動	完全下校時刻
1日(火)	始業式 掃除なし 10:00放課	○	12:00
2日(水)	50分5限 1・2年宿題テスト 3年実力テスト 給食開始 一斉下校	OFF	14:55
3日(木)	50分6限 2年職場体験学習事前訪問	○	1・3年17:00 2年一斉下校
4日(金)	50分6限 委員会	○	17:00
7日(月)	50分6限 一斉下校	OFF	15:55
8日(火)	45分6限 1年食育 文化祭有志発表オーディション	○	17:00
9日(水)	45分5限 2年食育 生徒議会	○	16:30
10日(木)	50分6限 3年食育 1年出会い学習	○	17:00
11日(金)	50分6限 あいさつ運動 PTA健全育成部交通安全指導	○	17:00